

2年 1組 4班の活動報告です。藤井聖也 酒井田敢斗

## ◇ 研究テーマ「水とエネルギーについて」

日常生活の中で水とエネルギーは密接にかかわっていることを知ったこと。  
水とエネルギー資源は有限であり今の地球には人類が生きていくためにどのくらいの資源が必要なのか気になったから。

【関連するSDGs (アイコン)】



## ◇ 実践したこと (フィールドワークなどで調べて分かったこと)

- ・水不足に陥っている人は、世界人口の約4分の1だけということ。
- ・水があるにも関わらず水不足に陥る原因は水をきれいにする設備やエネルギーが供給できないこと。
- ・世界各国で見たときに資源の格差がひどく、資源の供給に差があること。

## ◇ 提案

- ・世界で見たときに日本のエネルギー自給率は低く、そんな中で経済の競争に勝っていくためには一人一人の資源に対する意識の向上が大切なため日常生活の中電気代を節約することや、資源をリサイクルすることの大切さを高めるためポスター作りなどを行っていきたい。
- ・日ごろから水の節約をしたり洗剤など水を汚すものをそのまま流したりしないなど、私たちにも世界の人を救えることができます。

## ◇ 活動を通じて考えたこと

僕たちが当たり前のように使っている資源を気軽に使えない人が世界に4分の1も居るということにとっても驚いた。今後は資源の節約に今以上に取り組んでいきたいと思う。  
再生可能エネルギーを利用していくことで持続可能な社会を作り上げられることを知り、驚きました。